

令和8年度長崎県公立学校 教員採用選考第1次試験問題

教科・科目

中学 音楽

受験番号		氏名	
------	--	----	--

実施日 令和7年5月11日（日）

令和8年度長崎県公立学校教員採用選考試験

中学音楽

※解答はすべて解答用紙の該当欄に記入すること。

1

次の楽譜はある楽曲の一部を示している。以下の各問いに答えよ。

(ア)

mf

p

dolce

(エ)

(イ)

(V)

は るの う らー らー の すー みー だ が わ

の ぼり く だー りー の ふ なびー とー が

問1 次の文は、この楽曲の作詞・作曲者について述べたものである。(①)～(④)に当てはまる語句を正確に答えよ。ただし、同一番号には同一語が入る。

この曲の作詞者は(①)で、作曲者は(②)である。作曲者の(②)の代表的な作品には他に、「(③)」がある。「(③)」の作詞者の(④)は、「私の故郷の仙台の青葉城、この名城も作詞の材料を供したことはいうまでもない。」と述べている。

問2 次の文はこの楽曲についての説明である。(①)～(⑤)に当てはまる語句を答えよ。

この楽譜の調性は(①)である。楽譜の(ア)で指定されている速さは、およそ♩＝(②)
(②には2桁の数字を記入)である。(イ)に当てはまる強弱記号は(③)で、(ウ)の記
号の意味は(④)である。(エ)の「うらら」の現代語訳は(⑤)である。

問3 この楽曲を取り上げ、歌唱の授業を行う。音楽を形づくっている要素のうち、「リズム」や「旋律」に着目し、生徒にどのような特徴や雰囲気を感じ取らせたいか簡潔に説明せよ。なお、「知覚」「感じ取らせたい」という言葉を用いて説明すること。

2

次の楽譜は、ある日本の民謡の旋律を採譜したものである。以下の各問いに答えよ。

♩ = 54 各拍を保ちながら、流れるように

1. い - な - か - な - れ - ど - も } サ ハ - ア - アエ
2. こ - ん - ン - ど - く - る - と - き }
{ な - ん - ぶ - の - く - に - は - サ
{ も - て - き - て - た - も - れ - や
に - し - イ - も - ひ - が - し - も } サ ハ - ア - アエ
お - く - ウ - の - み - や - ま - の }
{ か - ア - ね - の - や - ま } コ - ラ - サン - サ - ア - エ
{ な - ア - き - の - は - を }

問1 何県で歌われてきた民謡か、県名を漢字で答えよ。

問2 この民謡の曲名を、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. ソーラン節
- イ. 南部牛追歌
- ウ. 佐渡おけさ
- エ. 谷茶前

問3 この民謡のリズムの特徴と同じ様式の民謡として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 山中節
- イ. よさこい節
- ウ. 河内音頭
- エ. 江差追分

問4 この民謡の種類として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 仕事歌
- イ. 祝い歌
- ウ. 踊り歌
- エ. 子守歌

問5 次の楽譜は、日本の代表的な音階の構成音である。民謡音階として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

ア. 

イ. 

ウ. 

エ. 

問6 この民謡を指導する際の具体的な方法について簡潔に答えよ。なお、この題材を通して生徒に身に付けさせたい資質・能力について具体的に触れること。その際、「音の延ばし方・揺らし方」「コブシ」「間の取り方」「発声法」という言葉から2つ以上用いること。

3

次の楽譜を見て、以下の各問いに答えよ。

INTRODUCTION

Lento ♩ = 50 tempo rubato

Clarinetto 1 in La

Clarinetto basso 2 in Sib

Fagotto 1

Corno 2 in Fa

①

②

③ poco accelerando a tempo

C. ing.

Cl. picc. in Re

Cl. in La 1 2

Cl. bas. in Sib 1 2

Fag. 1

④

⑤ a tempo Più mosso ♩ = 66

C. ing.

Cl. in La 1

Cl. bas. in Sib 1 2

Fag. 1 2 3

問1 ①の「*ad lib.*」を省略せずに記せ。

問2 ②の実音の音程として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 完全4度
- イ. 増4度
- ウ. 完全11度
- エ. 増11度

問3 ③の楽器名はイタリア語でコルノ・イングレーゼ (Corno inglese) である。英語または、フランス語での名称をカタカナで答えよ。

問4 ④の実音の音程として適切なものを、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 増8度
- イ. 増15度
- ウ. 増4度
- エ. 増11度

問5 この曲の作曲者と同じ時期に活躍した作曲家ではない人物を、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. シェーンベルク
- イ. カウエル
- ウ. ライヒ
- エ. リスト

問6 この曲の作曲者のほかの作品を、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. ペトルーシュカ
- イ. 月に憑かれたピエロ
- ウ. ピアノ・フェイズ
- エ. マノノーンの潮流

問7 この曲について解説しているものを、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. 同一のメロディ・パターンを、2人の奏者はユニゾンで反復してゆくが、一方の奏者が次第にテンポを速め、やがて両者は一拍ずれて重なり合う。
- イ. アイルランドの神話に基づいた詩から創られた野外劇への前奏曲。トーン・クラスターによる作品で演奏される機会も多い。
- ウ. 先史時代のロシア、異教の祭典の儀式のため1人の処女がいけにえに選ばれ、踊り狂ううちに倒れる。
- エ. ベルギーの詩人A・ジローの表現主義的な詩を題材とし、21の小曲から成る。

問8 この曲の作曲者について解説しているものを、次の中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア. トーン・クラスターや内部奏法など数々の前衛的手法を編み出し、テレミンと共同でリズムコンという電気鍵盤打楽器を開発した。
- イ. リムスキー・コルサコフに学び、ロシア・バレエ団主宰者ディアギレフの委嘱による3大バレエで大成功を収めた。
- ウ. 新ウィーン楽派の指導者であり12音音楽の創始者として20世紀音楽に大きな影響を残した。
- エ. 伝統的な和声に支配された旧来の音楽から抜け出し、印象主義と呼ばれる新しい音楽語法を確立し、20世紀音楽の扉を開いた。

問9 ⑤のバス・クラリネットの楽譜について、臨時記号を用いて実音で解答欄に記譜せよ。

4

「中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 音楽編（平成29年7月）」について、以下の各問いに答えよ。

- 問1 次の文は、「第1章 総説」「2 音楽科改訂の趣旨及び要点」「（1）目標の改善」「① 教科の目標の改善」の一部である。文中の（①）～（⑤）にあてはまる語句を正確に答えよ。ただし、同一番号には同一語が入る。

音楽科で育成を目指す（①）を「（②）の中の音や音楽，（③）と豊かに関わる（①）」と規定し，「（1）知識及び技能」，「（2）思考力，判断力，表現力等」，「（3）（④）」について示した。また，（①）の育成に当たっては，生徒が「音楽的な（⑤）」を働かせて学習活動に取り組めるようにする必要があることを示した。このことによって，生徒が教科としての音楽を学ぶ意味を一層明確にした。

- 問2 次の文は、「第2章 音楽科の目標及び内容」「第2節 音楽科の内容」「2 各領域及び〔共通事項〕の内容」「（3）〔共通事項〕の内容」「② 知覚と感受との関わり」の一部である。文中の（⑥）、（⑦）にあてはまる語句を正確に答えよ。

音楽科の学習においては，音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えることが重要である。

ここでいう「知覚」は，（⑥）を中心とした感覚器官を通して音や音楽を判別し，意識することであり，「感受」は，音や音楽の（⑦）などを感じ，受け入れることである。

- 問3 次の文は、「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い」「2 内容の取扱いと指導上の配慮事項」の一部である。文中の（⑧）～（⑩）にあてはまる語句を正確に答えよ。ただし、同一番号には同一語が入る。

（1）各学年の「A表現」及び「B鑑賞」の指導に当たっては，次のとおり取り扱うこと。

イ 音楽によって喚起された自己のイメージや感情，音楽表現に対する思いや意図，音楽に対する評価などを伝え合い（⑧）するなど，音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り，音楽科の特質に応じた（⑨）を適切に位置付けられるよう指導を工夫すること。

ウ 知覚したことと感受したこととの関わりを基に音楽の特徴を捉えたり，思考，判断の過程や結果を表したり，それらについて他者と共有，（⑧）したりする際には，適宜，（⑩）活動も取り入れるようにすること。